

2015年度 上期決算説明会

代表取締役社長 佐藤 和己

YORZU

株式会社 **ヨロズ**

東京証券取引所市場第1部 (証券コード：7294)

目次

- ・ 変革するヨロズ
- ・ 2015年度上期業績
- ・ 2015年度予想
- ・ 今後の方向性
- ・ 株主還元について

YORZU

目次

・変革するヨロズ

・2015年度上期業績

・2015年度予想

・今後の方向性

・株主還元について

YOROZU

変革するヨロズ！

「社会貢献を第一義」とする企業理念に基づき、コーポレートガバナンスコードの主旨に沿い、企業価値向上の取り組みとその実績を全てのステークホルダーの皆様にお約束致します。

- 中期経営計画を公表
- 持続的な成長に向けた事業領域の3本柱を推進
- 配当方針を変更(安定配当 目標配当性向)
- 会社組織を変更(監査役会設置会社 監査等委員会設置会社)
- 初めて社外取締役2名を招聘(女性取締役)
- 役員(取締役+監査役)数を削減 17名 7名



Yorozu Spiral-up Plan 2017

目次

. 変革するヨロズ

. **2015年度上期業績**

. 2015年度予想

. 今後の方向性

. 株主還元について

YORZU

2015年度 上期連結決算概要

損益の状況(前年同期比)

単位:百万円

	2015年度 上期	売上高 比率	2014年度 上期	売上高 比率	2015年度上期 - 2014年度上期	
					増減額	増減率
売上高	83,560	100.0%	73,259	100.0%	+ 10,301	+ 14.1%
営業利益	4,234	5.1%	3,525	4.8%	+ 709	+ 20.1%
経常利益	3,238	3.9%	4,368	6.0%	△1,130	△25.9%
当期純利益*	1,503	1.8%	2,341	3.2%	△838	△35.8%

	2015年度上期	2014年度上期	増減額	増減率
一株当たり当期純利益	60円72銭	112円47銭	△ 51円75銭	△ 46.0%
連結取り込みレート	120.30円/\$	102.46円/\$	+ 17円84銭 (円安)	+ 17.4%

資産の状況(前期末比)

単位:百万円

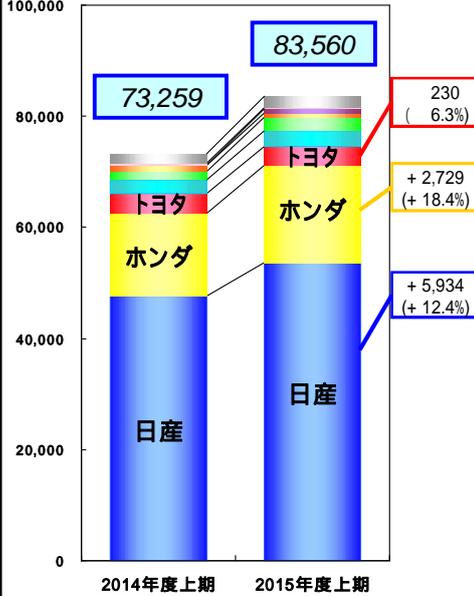
	2015年度 上期末	自己資本 比率	2014年度 期末	自己資本 比率	2015年度上期末 - 2014年度期末	
					増減額	増減率
純資産	97,092	-	97,710	-	△618	△0.6%
(自己資本)	81,481	54.7%	81,663	54.9%	△182	△0.2%
総資産	148,910	-	148,704	-	+ 206	+ 0.1%

* 親会社株主に帰属する当期純利益

YORZU

連結得意先別売上高(2014年度上期 対2015年度上期)

単位:百万円
100,000

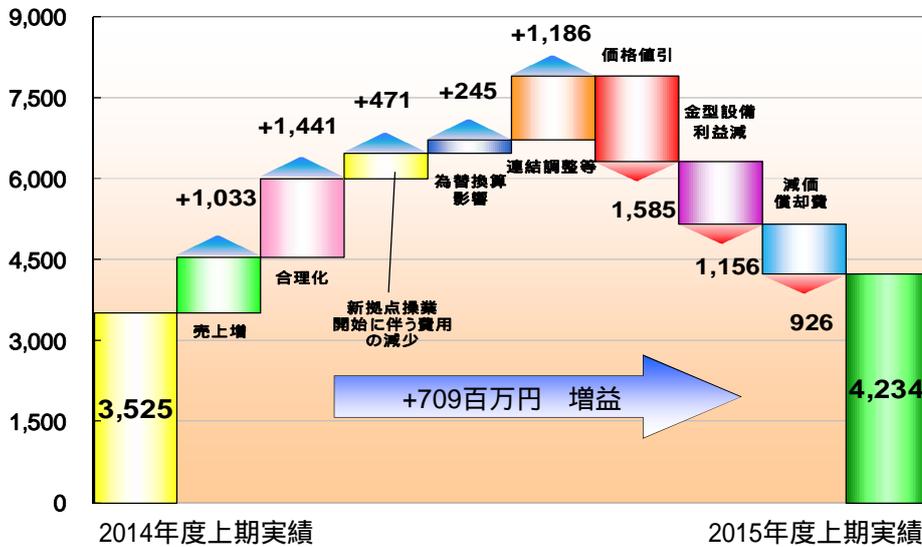


得意先	2014年度上期	(%)	2015年度上期	(%)
日産 Gr	47,687	65.1%	53,621	64.2%
ホンダ Gr	14,813	20.2%	17,542	21.0%
トヨタ Gr	3,662	5.0%	3,432	4.1%
いすゞ	2,432	3.3%	2,854	3.4%
フォード・マツダ	1,383	1.9%	2,372	2.8%
スズキ	1,116	1.5%	782	0.9%
VW	149	0.2%	675	0.8%
GM Gr	260	0.4%	222	0.3%
その他	1,757	2.4%	2,060	2.5%
合計	73,259	100.0%	83,560	100.0%

YORUZU

連結営業利益の増減要因分析 (前年同期比)

(単位:百万円)



YORUZU

連結経常利益・当期純利益の増減要因（前年同期比）

	2015年度上期	売上高 比率	2014年度上期	売上高 比率	2015年度上期 - 2014年度上期	
					増減額	増減率
経常利益	3,238	3.9%	4,368	6.0%	△1,130	△25.9%

主な増減要因

単位：百万円

- ・営業利益の増加 + 709百万円（当期：4,234百万円 前期：3,525百万円）
- ・為替差損益 2,155百万円（当期：(差損)1,161百万円 前期：(差益)994百万円）
- ・子会社開業準備費用の減少 + 243百万円（当期：- 前期：243百万円）

	2015年度上期	売上高 比率	2014年度上期	売上高 比率	2015年度上期 - 2014年度上期	
					増減額	増減率
当期純利益*	1,503	1.8%	2,341	3.2%	△838	△35.8%

主な増減要因

単位：百万円

- ・経常利益の減少 1,130百万円
- ・法人税等の減少 + 333百万円
- ・非支配株主に帰属する四半期利益の増加 49百万円（当期：219百万円 前期：170百万円）

* 親会社株主に帰属する当期純利益

YOROZU

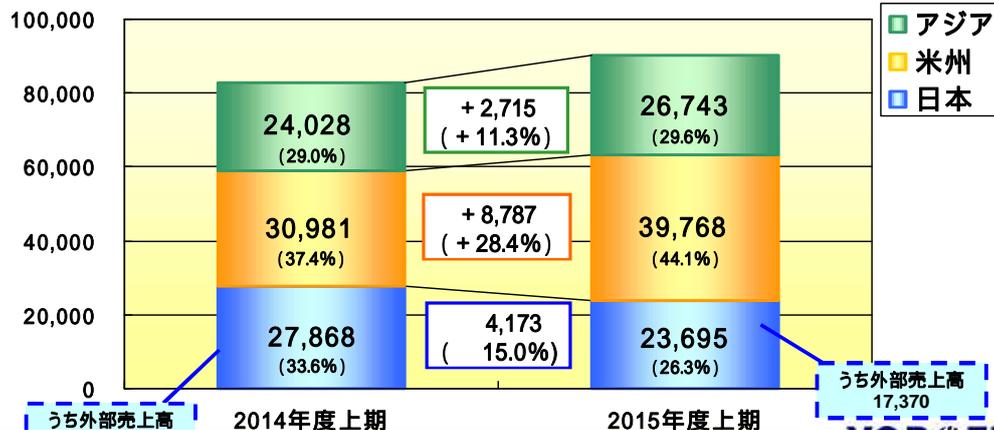
地域別売上高

連結売上高 73,259 + 10,301 (+14.1%) 83,560

地域別合算値 (連結調整前) 82,877 + 7,329 (+8.8%) 90,206

単位：百万円

()カッコ内は、増減比



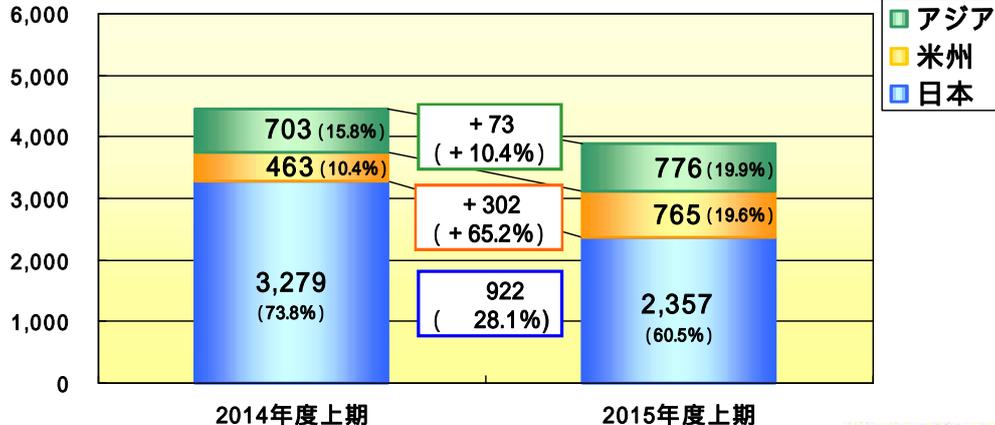
YOROZU

地域別営業利益

連結営業利益	3,525	+ 709 (+ 20.1%)	4,234
地域別合算値 (連結調整前)	4,445	547 (12.3%)	3,898

単位: 百万円

()カッコ内は、増減比



■ アジア
■ 米州
■ 日本

YORUZU

目次

- . 変革するヨロズ
- . 2015年度上期業績
- . 2015年度予想
- . 今後の方向性
- . 株主還元について

YORUZU

2015年度 連結決算概要

損益の状況(前期比)

単位:百万円

	2015年度 予想	売上高 比率	2014年度 実績	売上高 比率	2015年度予想 - 2014年度実績	
					増減額	増減率
売上高	165,000	100.0%	150,717	100.0%	+ 14,283	+ 9.5%
営業利益	9,500	5.8%	8,188	5.4%	+ 1,312	+ 16.0%
経常利益	9,400	5.7%	10,639	7.1%	△ 1,239	△ 11.7%
当期純利益*	5,200	3.2%	5,775	3.8%	△ 575	△ 10.0%

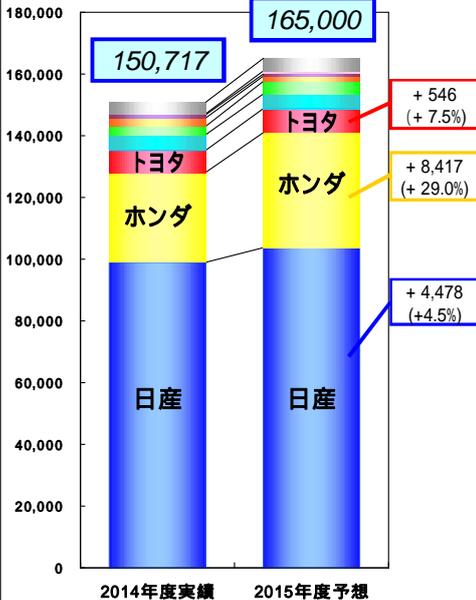
	2015年度予想	2014年度実績	増減額	増減率
一株当たり当期純利益	209円93銭	253円45銭	△ 43円52銭	△ 17.2%
連結取り込みレート	115.00円/\$	105.79円/\$	+ 9円21銭	(円安) + 8.7%

* 親会社株主に帰属する当期純利益

YORUZU

連結得意先別売上高(2014年度実績 対 2015年度予想)

単位:百万円



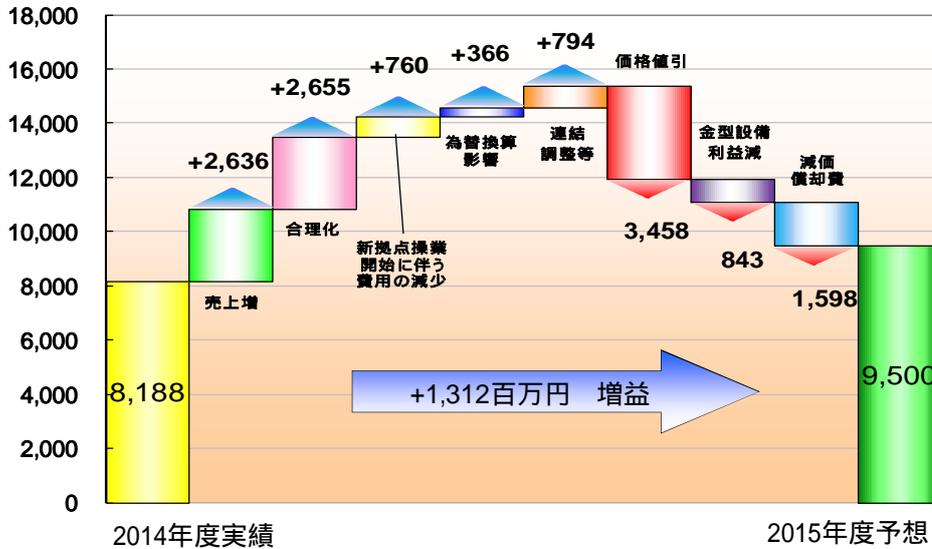
単位:百万円

得意先	2014年度実績	(%)	2015年度予想	(%)
日産 Gr	99,085	65.7%	103,563	62.8%
ホンダ Gr	28,983	19.2%	37,400	22.7%
トヨタ Gr	7,249	4.8%	7,795	4.7%
いすゞ	5,089	3.4%	4,943	3.0%
フォード・マツダ	2,660	1.8%	3,786	2.3%
スズキ	2,842	1.9%	2,001	1.2%
VW	731	0.5%	1,083	0.7%
GM Gr	455	0.3%	448	0.2%
その他	3,623	2.4%	3,981	2.4%
合計	150,717	100.0%	165,000	100.0%

YORUZU

連結営業利益の増減要因分析 (前期比)

(単位:百万円)



YORZU

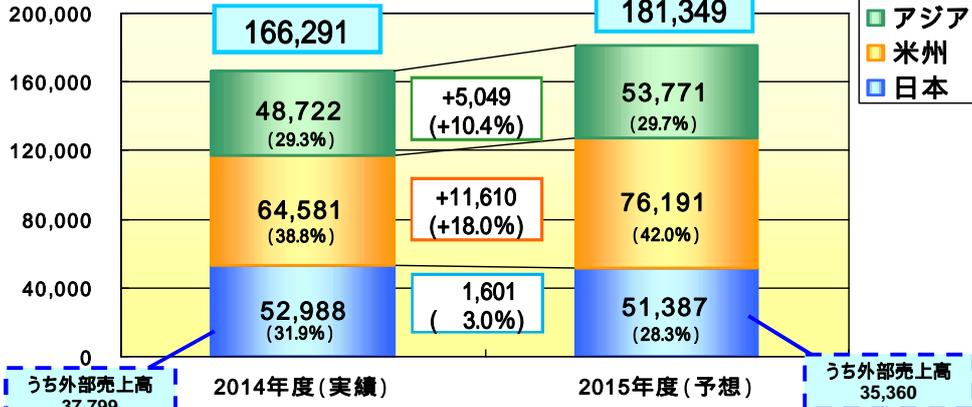
地域別売上高

連結売上高 150,717 (+14,283 (+9.5%)) 165,000

地域別合算値 (連結調整前) 166,291 (+15,058 (+9.1%)) 181,349

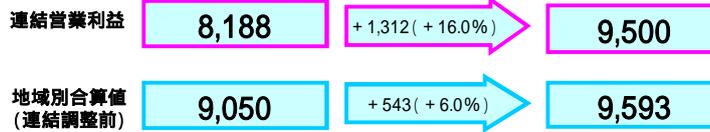
()カッコ内は、増減比

単位:百万円



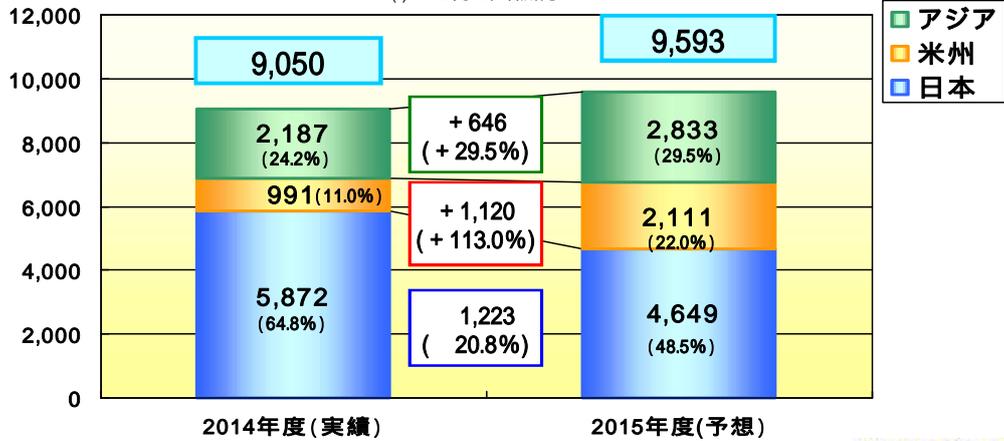
YORZU

地域別営業利益



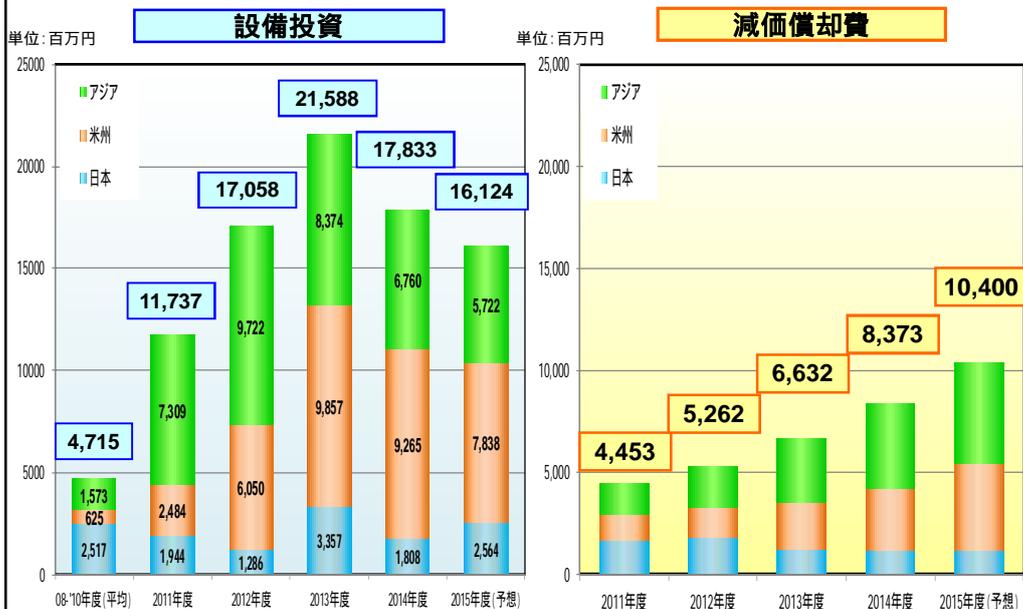
単位: 百万円

()カッコ内は、増減比



YORZU

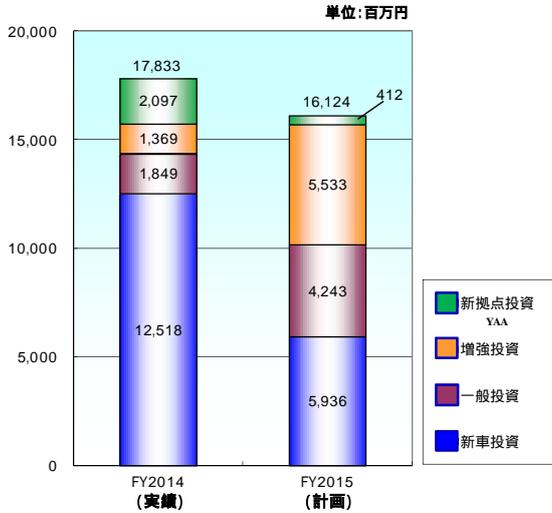
設備投資と減価償却費



YORZU

設備投資の内訳

目的別設備投資額推移
(FY2014 ~ FY2015)



<FY2015設備投資計画内容>

単位:百万円

<新拠点投資>

YAA : 3500トンT/Fプレス発注費用 412

<増強投資>

計 5,533

WYBM : 工場拡張及びプレス機導入等 2,084
 GYBM : 工場拡張 等 379
 YMEX : プレス機及び塗装新ライン導入等 319
 YAGM : 工場拡張及びプレス機導入等 1,349
 YE : 工場拡張及びツリング設備増強 792
 その他 610

<一般投資>

計 4,243

YAT・栃木・大分・愛知 等の
老朽設備更新費用

<新車投資>

計 5,936

アジア 2,837
 米州 2,465
 日本 634

YORUZU

2015-2017設備投資計画

設備投資計画 中計公表値からの差異
(FY2015-FY2017)



YORUZU

目次

. 変革するヨロズ

. 2014年度業績

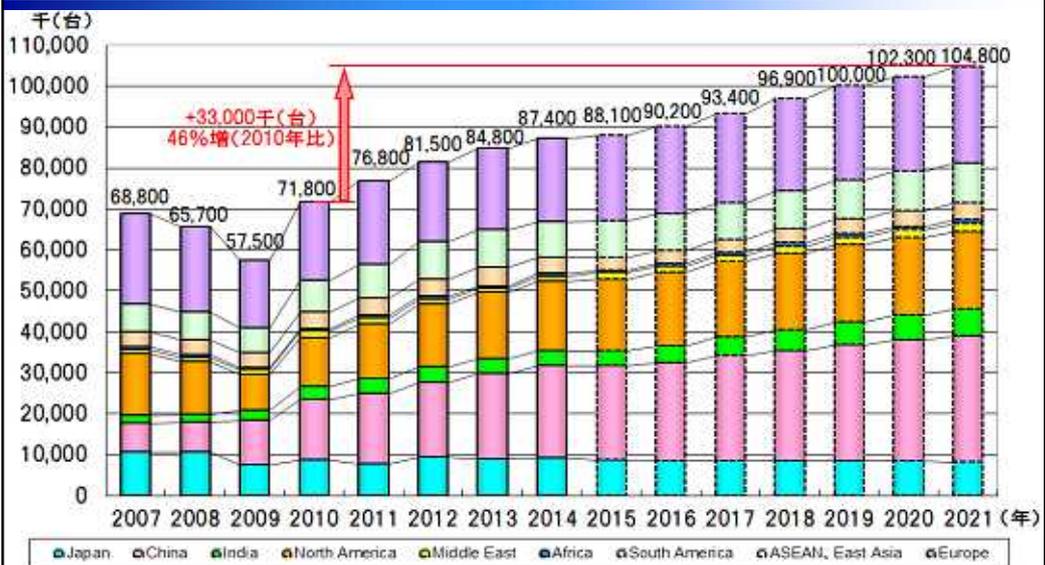
. 2015年度予想

. 今後の方向性

. 株主還元について

YORZU

世界自動車生産動向



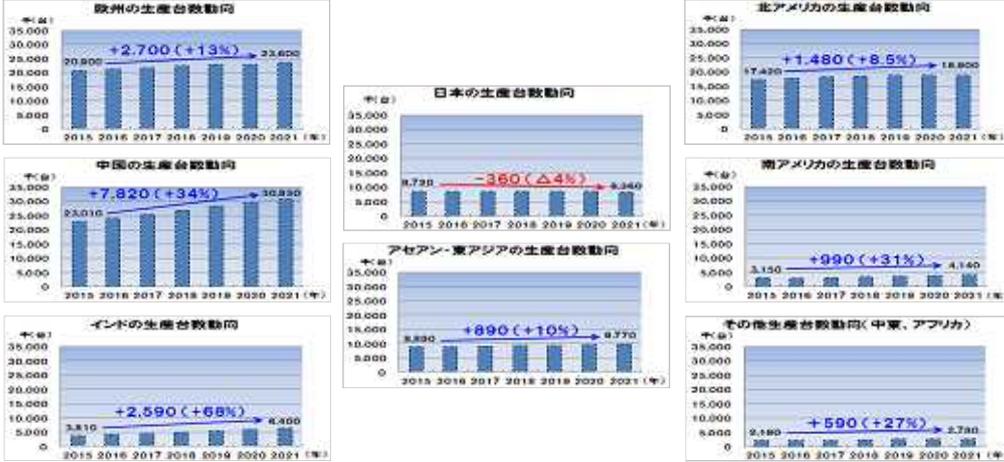
自動車産業は、今後も世界経済を牽引する成長産業である。

出展: IHS 2015年10月データ 乗用車 + 商用車(トラック、バスは除く)

YORZU

2016～2021年地域別自動車生産動向

2015年生産台数実績予測を基点として、2021年までに16,700千(台)増加すると予測。



中国、インド、アセアン、北・南米を中心に自動車産業は成長していく

出展：IHS 2015年10月データ 乗用車+商用車(トラック、バスは除く)



長期ビジョン ～持続的な成長に向けたロードマップ～

長期ビジョン 10年後(2015 2024)

サスペンションシステムメーカーを目指す

サスペンションを**一体システムとして**
性能開発から**量産**までを行っている



YSP2017ハイライト

(1) 製品力・開発力の更なる強化

- 1) 超軽量・高剛性・低価格ニーズへの対応
- 2) YPW(ヨロズ生産方式)の革新

(2) 世界の主要自動車メーカーへの販路拡大

- 1) 欧米OEMへの販路拡大と新興国地場メーカーへのアプローチ
- 2) グローバル供給体制の更なる強化

(3) 多様性を尊重したグローバルマネジメントの強化

- 1) 将来の業容を見据えた人財確保と登用

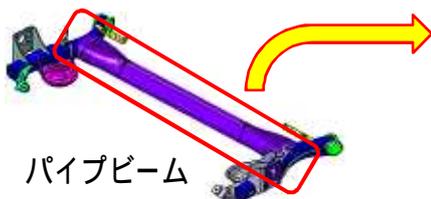
YORZU

製品力・開発力の更なる強化

高剛性パイプビームの開発

次世代自動車の車両性能向上に貢献する、新構造・新工法のリヤビームを開発し、量産適用準備も完了。

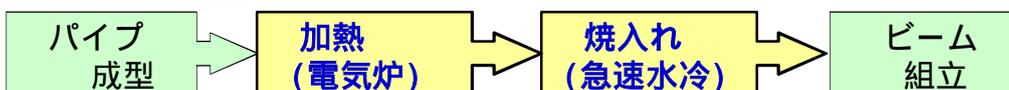
鋼管をプレス成型し、熱処理により強化
引張り強さ: 440MPa 1470MPa(約3倍)



パイプビーム



パイプビーム工法



製品力・開発力の更なる強化

サスペンションメンバーの軽量化開発

先行開発中

サスペンションメンバーの材料にハイテン材を使用し20%以上の軽量化を図る。得られた技術は順次量産技術に適用する。

最適化検討



YORZU

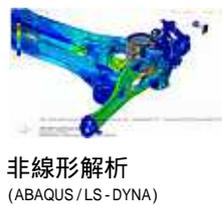
製品力・開発力の更なる強化

開発シミュレーション技術の向上

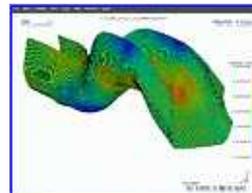
最新の解析システムを開発に取りこみ、開発精度の向上と開発期間の更なる短縮を図る



製品設計



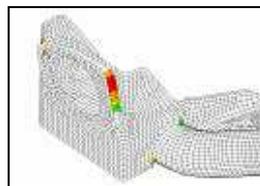
非線形解析
(ABAQUS/LS-DYNA)



成形解析



線形解析
(NASTRAN/I-DEAS/CATIA CAE)



疲労解析
(FEMFAT/Design Life)



実車入力波形による
台上疲労試験

2015年度上期に受賞した品質賞と年度推移

日産グループ Global Quality Award/Regional Quality Award

日産殿より
グローバル品質賞を受賞

3つの地域で
リージョナル品質賞を受賞



グローバル品質賞を受賞 (3年連続)
シャシー部門

リージョナル品質賞の受賞：3件>

日本：(株)ヨロズ(日産殿より) (2回目)
北米：YMEX(北米日産殿より) (6年連続)
中国：G-YBM(東風日産殿より)



グローバル品質賞(グループ全体) 3年連続

昨年度までの得意先品質受賞受賞件数の推移



YORUZU

製品力・開発力の更なる強化

YPWの革新・ダントツ品質と革新的原価低減

YPW (Yorozu Production Way : ヨロズ生産方式)

【革新ラインの構築】

今までの延長にない無人化された、高速・高効率な生産ラインを開発

- ・革新的な「組立自動化ライン」の採用による無人化
- ・圧入ライン、塗装ラインの自動化
- ・大型サーボプレス機の導入によるコストダウン
- ・AGVの実用化による工場内物流の無人化
- ・サーボトーチ、インライン溶接チェック機導入による品質の向上

ダントツ品質と革新的原価低減を支える
革新的な生産ラインを構築する。

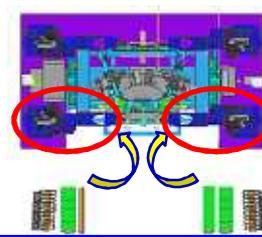
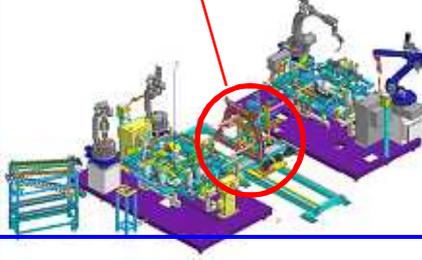
YORUZU

革新的な『組立自動化ライン』の開発

ワーク搬送



構成部品の供給



構成部品は
ロボットでセット

YORZU

自社開発による自動化の事例

部品の無人搬送
(AGV)

工場内の物流形態に合わせた仕様で
AGV(無人搬送台車)を製作・実用化し、
物流の無人化を図る



牽引タイプ



YE社内走行予定ルート



台車タイプ

YORZU

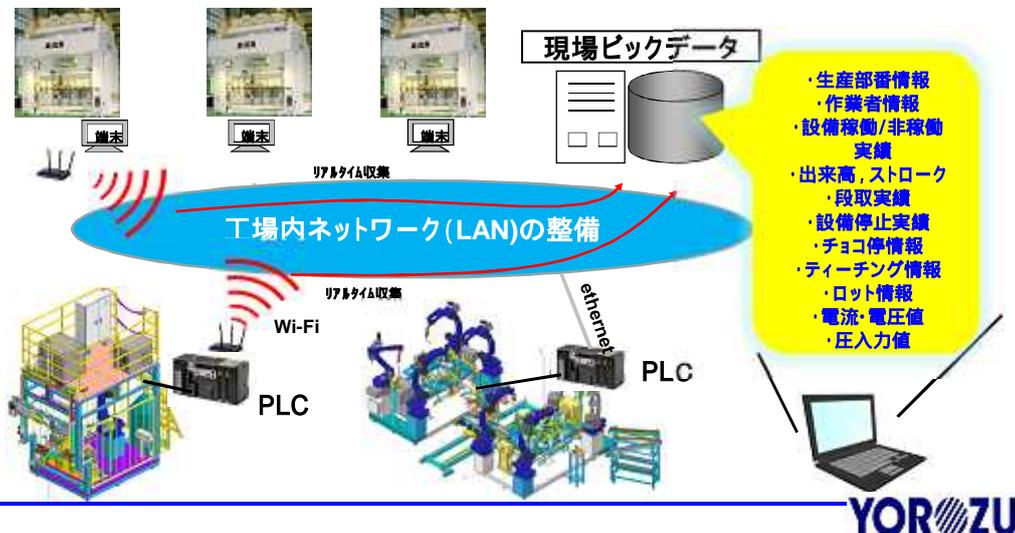
自社開発による自動化の事例



YORZU

IoT(機械・設備 情報収集)システムの構築

リアルタイムに設備からの情報を現場ビックデータとして溜め込み、分析を行うことで、品質の不具合予測、設備の予防保全を可能とする。



新中期経営計画 Yorozu Spiral-up Plan 2017

世界の主要自動車メーカーへの販路拡大

ヨロズグローバルネットワークのさらなる拡大の可能性



ヨロズ オートモーティブ アラバマ (YAA)

『世界NO.1のサスペンション部品生産工場の実現』

- ・アメリカ南部への更なる販路拡大
- ・無人化の推進によるコスト競争力の向上

【工場概要】

・場所 : アラバマ州ジャスパー市	・売上高 : 約112百万米ドル [(約135億円相当、平成32年度 (FY2020) 計画)]
・投資総額 : 約117百万米ドル (約140億円相当)	・用地面積 : 約200,000㎡
・資本金 : 70百万米ドル (約84億円相当)	・建屋面積 : 約 25,000㎡
・従業員数 : 約300名 [平成32年度 (FY2020) 計画]	・生産開始 : 2018年初予定



YOROZU



ダイムラー (DAIMLER)
新規部品受注

欧州事務所設立



住所	Immeuble Carré Vélizy (5th floor), 16-18, avenue Maurane Saulnier 78140 VELIZY-VILLACOULBAY, FRANCE
設立日	2015年8月12日

YOROZU

新中期経営計画 Yorozu Spiral-up Plan 2017

多様性を尊重したグローバルマネジメントの強化

10年後のヨロズグループ Yorozu in 10 YRS

ヨロズの文化
Yorozu Culture

高齢者の活躍
Age Diversity

安全で快適な職場
Safe & Comfortable WP

女性の活躍
Gender Diversity

外国人・他拠点の人財と同じ職場で働く
Working with Foreign colleagues



ダイバーシティ
Diversity

コミュニケーション
Communication

次世代の優秀な社員の活躍
High Potential Colleagues

ヨロズパーソン Yorozu Persons

Leadership

YPW

Skill

Problem Solving

Coach & Training

Physical /Mental

庄内地区における産学協同での人財育成



鶴岡工業高等専門学校



6/4鶴岡高等学校長他先生方9名による工場見学実施。

産学協同の取組みによる
社会貢献
人財育成
地方創生



YORZU

目次

- . 変革するヨロズ
- . 2015年度上期業績
- . 2015年度予想
- . 今後の方向性
- . 株主還元について

YORZU

新中期経営計画 Yorozu Spiral-up Plan 2017

(2) 財務戦略 : 株主還元策の拡充

2015～2017年度
連結配当性向目標 35%



(金額はイメージ)

YOROZU

2015年度 YOROZU 上期決算説明会
ご清聴ありがとうございました

ヨロズ ホームページアドレス
<http://www.yorozu-corp.co.jp>

2015年度 上期決算説明会

附属資料



グループ各社の概要 (2015年9月末現在)

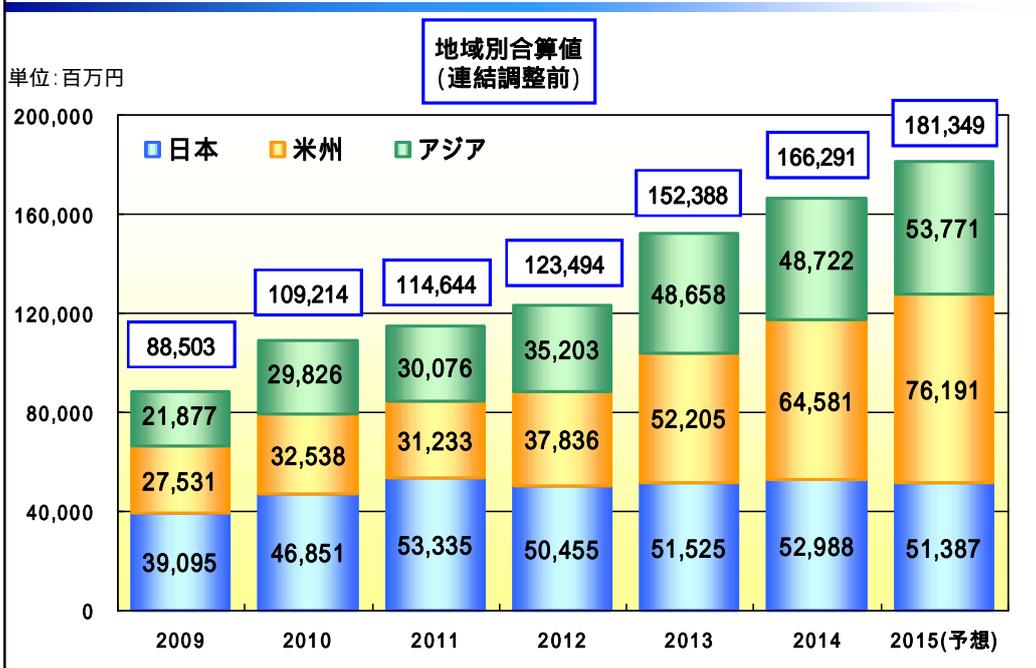
生産拠点	金型・設備製作	開発拠点他	9月末人員は、臨時社員を含んでおります	
地域	名称	ヨロズ出資	2015年度 2Q期末人員	2015年9月期 個別売上高
日本 G r .	○ヨロズ	-	456名	22,885百万円
	◆ヨロズ栃木	100%	213名	3,989百万円
	◆ヨロズ大分	100%	364名	7,388百万円
	◆ヨロズ愛知	100%	120名	1,243百万円
	◆庄内ヨロズ	77% , (YS) 5%	210名	1,999百万円
	●ヨロズエンジニアリング	100%	158名	1,701百万円
	○ヨロズサービス	100%	31名	132百万円
米州 G r .	○ヨロズアメリカ	100%	24名	390百万円
	●ヨロズオートモーティブテネシー	(YA) 85%	1,902名	27,554百万円
	●ヨロズオートモーティブノースアメリカ	(YA) 100%	-	14百万円
	●ヨロズメヒカーナ	89%	571名	7,890百万円
	●ヨロズオートモーティブグアナファト デメヒコ	85% , (YMEX) 5%	424名	4,462百万円
	●ヨロズオートモーティブバド ブラジル	70%	93名	606百万円
アジア G r .	●ヨロズタイランド	90%	930名	8,690百万円
	●ワイ・オグラオートモーティブタイランド	82% , (YTC) 7%	176名	1,053百万円
	●ヨロズエンジニアリングシステムズタイランド	(YTC) 58% (YE) 42%	137名	876百万円
	●広州萬宝井汽車部件	51%	443名	8,343百万円
	●武漢萬宝井汽車部件	51%	586名	7,884百万円
	●ヨロズ JBMオートモティブ'タミナト'ウア'ライク'トリミット'	97%	215名	968百万円
	●ヨロズオートモーティブインドネシア	95%	182名	954百万円
	グループ合計	-	7,235名	-

連結取込レート (上期実績、通期予想)

				2015年度上期実績		2014年度上期実績	
決算期	国	通貨	単位	損益計算書(期中平均レート) 12月決算会社：1月～6月平均 3月決算会社：4月～9月平均	貸借対照表(期末日レート) 12月決算会社：6月末レート 3月決算会社：9月末レート	損益計算書(期中平均レート) 12月決算会社：1月～6月平均 3月決算会社：4月～9月平均	貸借対照表(期末日レート) 12月決算会社：6月末レート 3月決算会社：9月末レート
12月決算	アメリカ	ドル	円/\$	120.30	122.45	102.46	101.36
	メキシコ	ペソ	円/MNP	7.95	7.80	7.82	7.81
	タイ	バーツ	円/BHAT	3.65	3.62	3.15	3.12
	中国	人民元	円/人民元	19.33	19.73	16.64	16.32
3月決算	インド	ルピー	円/INP	1.91	1.83	1.71	1.80
	インドネシア	ルピア	円/千IDR	9.10	8.20	8.80	9.00
	ブラジル	レアル	円/BRL	37.28	29.60	45.06	44.71

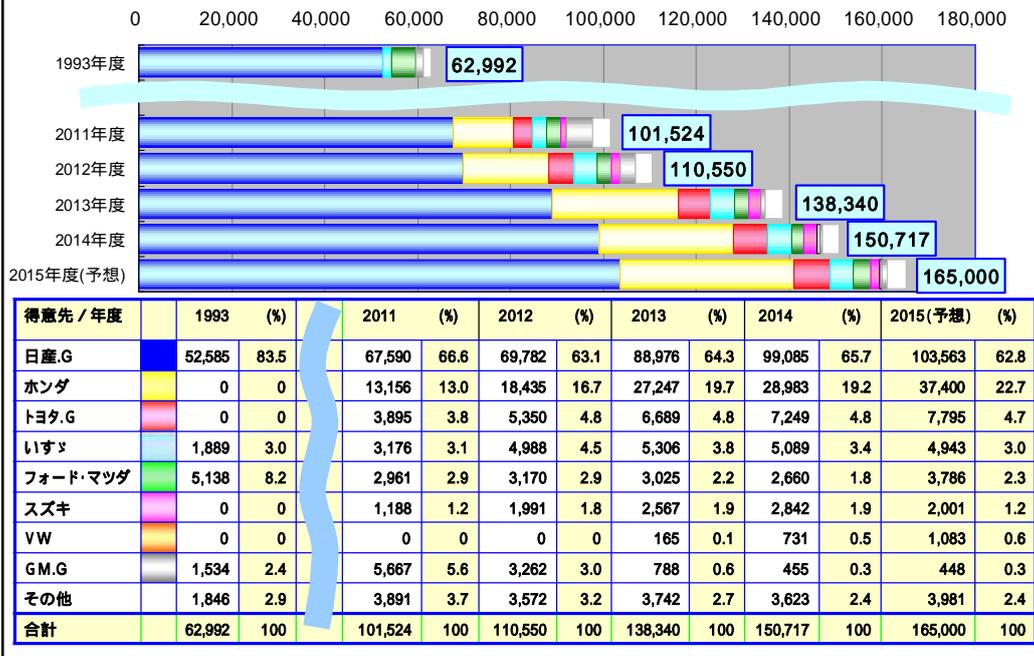
				2015年度通期予想		2014年度通期実績	
決算期	国	通貨	単位	損益計算書(期中平均レート) 12月決算会社：1月～12月平均 3月決算会社：4月～3月平均	貸借対照表(期末日レート) 12月決算会社：12月末レート 3月決算会社：3月末レート	損益計算書(期中平均レート) 12月決算会社：1月～12月平均 3月決算会社：4月～3月平均	貸借対照表(期末日レート) 12月決算会社：12月末レート 3月決算会社：3月末レート
12月決算	アメリカ	ドル	円/\$	115.00	期末日レート は予想なし	105.79	120.55
	メキシコ	ペソ	円/MNP	7.00		7.95	8.16
	タイ	バーツ	円/BHAT	3.20		3.26	3.67
	中国	人民元	円/人民元	18.00		17.18	19.35
3月決算	インド	ルピー	円/INP	1.80	1.81	1.94	
	インドネシア	ルピア	円/千IDR	8.50	9.10	9.20	
	ブラジル	レアル	円/BRL	30.00	44.58	37.18	

地域別売上高の推移



連結得意先別売上高

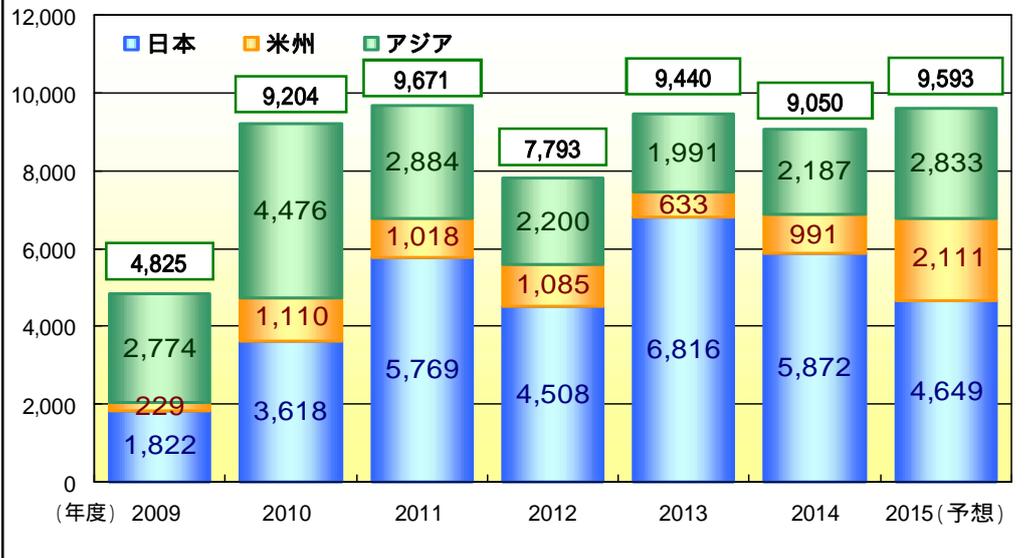
単位:百万円



地域別営業利益の推移

地域別合算値
(連結調整前)

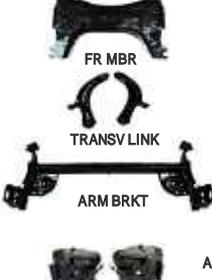
単位:百万円



最近の主な当社製品採用車種

<p>日産</p>	<p>生産拠点 日本、タイ、中国、 メキシコ、インド</p>	<p>共通プラットフォーム CMF1車</p>	<p>生産拠点 日本、アメリカ、中国</p>
			
<p>ノート・マーチ</p>	<p>リアビーム他</p>	<p>エクストレイル・ ローグ</p>	<p>フロントサスペンション メンバー他</p>
<p>ホンダ</p>	<p>生産拠点 日本</p>	<p>グローバル共通 プラットフォーム車</p>	<p>生産拠点 日本、中国、メキシコ、 インドネシア、タイ</p>
			
<p>N BOX, N BOX+ N-ONE, N-WGN, N BOX SLASH</p>	<p>リアビーム他</p>	<p>フィット ヴェゼル/HR-V</p>	<p>フロント サブフレーム他</p>
<p>トヨタ</p>	<p>生産拠点 日本</p>	<p>VW</p>	<p>生産拠点 メキシコ</p>
			
<p>シエンタ</p>	<p>リア・テイルゲート</p>	<p>ゴルフ</p>	<p>サスペンションリンク</p>

最近の新規拡販状況

<p>日産</p>		
<p>車種: Lannia(ラニア) 受注部品: フロントメンバー、トランスバースリンク、リアビーム等 納入先: 中国 生産拠点: G-YBM(中国広州) ~ 立上り: 2015年9月</p>	<p>ラニア</p>	
<p>日産</p>		
<p>車種: TITAN(タイタン) 受注部品: フロントアッパーリンク、フロントローアリンク 納入先: 北米 生産拠点: YAT(北米) ~ 立上り: 2015年10月</p>	<p>タイタン</p>	

最近の新規拡販状況

ルノー

車種: KWID(クウィッド)
 受注部品: フロントメンバー、リアアクスルビーム、
 トランスバースリンク、タイロッド
 納入先: インド
 生産拠点: YJAT (インド) ~ 立上り: 2015年5月



RR BEAM



FR MBR



TRANSV LINK

BRKT



クウィッド

ルノー

車種: DUSTER (ダスター)
 受注部品: リアアクスルビーム
 納入先: ブラジル
 生産拠点: YAB (ブラジル) ~ 立上り: 2016年3月



RR BEAM



ダスター

最近の新規拡販状況

ホンダ

車種: S660
 受注部品: ロアアーム
 納入先: 日本
 生産拠点:
 ヨロズ愛知(日本) ~ 立上り: 2015年2月



S660



FR LWR ARM

スズキ

車種: Ciaz(シアズ)
 受注部品: 車体部品、フロント サブ フレーム、
 フロントロアアーム
 納入先: タイ(ラヨン県)
 生産拠点: YTC (タイ)
 ~ 立上り: 2015年6月



シアズ



FR ARM



FR SUSPENSION

最近の新規拡販状況

マツダ

車種: デミオ(MAZDA-2)

受注部品: フロントメンバー、リアトーションビーム
 納入先: タイ(ラヨン県)
 生産拠点: YTC (タイ) ~ 立上り: 2014年10月(タイ)

受注部品: キャニスターブラケット
 納入先: メキシコ(セラヤ)
 生産拠点: YAGM(メキシコ) ~ 2015年4月(メキシコ)



トヨタ

車種: ハイランダー、レクサスRx
 受注部品: リアサスペンションアーム
 納入先: カナダ、アメリカ(インディアナ)
 生産拠点: YAT(北米) ~ 立上り: 2015年10月



最近の新規拡販状況

トヨタ

車種: シエンタ ウェルキャブ車
 受注部品: リアテイルゲート、リテイナーフック
 納入先: 日本(トヨタ自動車東日本)
 生産拠点: 庄内ヨロズ(日本) ~ 立上り: 2015年6月



トヨタ

車種: シエンタ
 受注部品: フロントダインナー、スライドドアレール
 納入先: 日本(トヨタ自動車東日本)
 生産拠点: 庄内ヨロズ(日本) ~ 立上り: 2015年6月



各自動車メーカーとの取引状況

得意先名	主な採用部品 (主な搭載車種)	供給国
日産自動車	フロントサスペンションメンバー: フェアレディZ・スカイライン・セントラ・アルティマ・GTR・ムラーノ・ティアナ・エクストレイル・ローグ・マーチ・ジューク・リーフ・インフィニティーJX・GO, GO+ 等 リアビーム: シルフィ・ウィングロード・セレナ・ティアダ・ノート・マーチ・キューブ・セントラ・パサー・ジューク・リーフ・GO, GO+ 等 リアサスペンションメンバー: アルマーダ・アルティマ・GTR・ティアナ・エクストレイル・ローグ・インフィニティーJX等	日本・アメリカ・メキシコ・タイ・中国・インド・インドネシア ブラジル
本田技研工業	フロントサブフレーム: ステップワゴン・アコード・フィット・ヴェゼル アーム類: アコード・ストリーム・CRV・ライフ・NBOX・N-ONE・N-WGN・N BOX SLASH・S660・フィット・ヴェゼル・MD-X リアビーム: ライフ・NBOX・N-ONE・N-WGN・フィット・ヴェゼル ペダル: アクティ・パモス リアサブフレーム: USオデッセイ	日本・アメリカ・メキシコ・中国・タイ・インドネシア インド、ブラジル
いすゞ自動車	サスペンションアーム: D-MAX ブラケット類: エルフ等 リンクアームキャブサスペンション: ギガ	タイ 日本
トヨタ自動車	アーム・リンク類: カローラ・フォーチュナー・カムリ・ハイランダー・レクサスRx オイルパン: カムリ, RAV4 ブレーキ&クラッチペダル: ヤリス・カローラ テイルゲート: シエンタ・ウェルキャブ ドアフレーム部品: カローラ, シエンタ	タイ・アメリカ 中国・日本・インド
マツダ	アーム類: CX-5・アテンザ ブラケット類: BT50(1トンピックアップ) リアビーム、クロスメンバー、パンパービーム: Mazda2(デミオ) ダストカバー、エンジンブラケット: Mazda3(アクセラ) キャニスターブラケット: Mazda2(デミオ)	タイ 日本 メキシコ

アンダーラインは、新規採用車種を示す

各自動車メーカーとの取引状況

得意先名	主な採用部品 (主な搭載車種)	供給国
富士重工業	ブラケット類: レガシー、フォレスター デフメンバー: レガシー	日本・アメリカ
UDトラックス	ブラケット類: アトラス	日本
スズキ	フロントサスペンションメンバー: ソリオ・APV(ミニバン)、シアズ フロントロアアーム: セレリオ、シアズ 車体部品 : スイフト・エルティガ リアビーム: スイフト・スブラッシュ・パレーノ	日本・タイ インドネシア 中国・インド
ダイハツ工業	フロントサスペンションメンバー等: ハイゼット・アトレーワゴン パネルクォーターインナー: ミラ リアビーム: ミライース	日本
日野自動車	ブレーキペダル: デュトロ フレーム部品: ハイラックスビーゴ・フォーチュナー(トヨタ自動車)	日本 タイ
フォルクスワーゲン	スブラッシュガード, オイルパン: ジェッタ・ビートル リンク類: ゴルフ	メキシコ・アメリカ
GM (ゼネラルモーターズ)	フロントクレードル: ホールデンコモドア(豪州) リンク類 : トレイルブレイザー	豪州 タイ・ブラジル
フォード	ブラケット類: レンジャー リアパンパービーム: フォーカス	タイ
ルノー	フロントサスペンションメンバー: ダスター リアビーム: ダスター	インド ブラジル

アンダーラインは、新規採用車種を示す

免責事項と著作権について

この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関する情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で為した判断に基づくものです。しかしながら現実には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社と致しましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の業績見通しのみ全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控え下さいますようお願い致します。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複写複製、または転送等を行わないようお願い致します。

お問合せ

責任者： (株)ヨロズ 取締役専務執行役員 財務部長 佐草 彰
担当： (株)ヨロズ 財務部 小澤 学

T E L 045-543-6802 F A X 045-543-4915

YORZU